

アフリカの再エネの青年リーダーが 鹿児島大学・かごしま環境未来館とオンラインで交流！

アルジェリア、ベナン、コートジボアール、モロッコ、ニジェール、セネガルおよびチュニジアからの再生可能エネルギーの青年リーダー研修員が、1月17日より、鹿児島県アジア・太平洋農村研修センター（カピックセンター）による研修実施の下、遠隔研修に参加しています。

このコースでは、日本の再生可能エネルギー分野の基礎技術やシステムに関する知識を身につけ、将来のリーダーとして自国の開発課題に対する意識を高めることを目的としています。



2月8日（水）に鹿児島大学およびかごしま環境未来館とのオンラインによる交流会を行います。鹿児島側とアフリカ側で積極的な意見交換が行われる予定です。

鹿児島での再生可能エネルギーにかかる国際協力の取組みをご取材いただきたく、下記日程にてお待ちしております。Zoom Meetingに参加する形式となりますので、取材していただく場合は、Zoom リンクをお知らせします・

■取材対象日程： ※この他日程も調整可能な場合がございますので、お気軽にお問合せ下さい

日時	研修内容
2/8(水) 19:00-21:00 (日本時間)	市民交流 かごしま環境未来館のボランティア 鹿児島大学農学部の教員・学生

※本プレスリリースはウェブサイトでもご覧いただけます。 <https://www.jica.go.jp/kyushu/press/index.html>

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 九州センター 研修業務課 担当 小川・中岡 TEL 093-671-83
kicttp@jica.go.jp